

クリスマスリースづくり

もうすぐクリスマス！糸島の豊かな自然を活用して、リースを手作りしてみよう。

●使うもの

教材の材料：かずら、まつぼっくり、リボン、ベル、両面テープ、フェルト、針金

※両面テープは来月号でも使うので、半分残しておいてね。

おうちで用意するもの：はさみ、好みで葉っぱや花や綿など、かざりになるもの

★かずらとは？

植物の「つる」のこと。今回は可也校区の川の近くに実際に生えていた「くず」という植物のつるを使用しています。地域のボランティアの方が清掃のために刈り取ったものを、教材用にいただきました。かずらは丈夫で長持ちするので、吊り橋の材料にもなっています。また、まつぼっくりも福吉校区の「福吉しおさい運動場」で集めたものを使用しています。



↑→かずら取りの様子



★作る前の注意点！

かずらは乾燥して固くなっているため、そのまま曲げると折れてしまいます！必ず水につけて、やわらかくしてから工作しましょう。

もしも折れてしまった場合は、木工用ボンドでくっつけるか、残りのかずらやリボンなどを使って巻き込みましょう。

①かずらをやわらかくする

かずら全体を水でぬらし、5分程度おく。これを2～3回繰り返して、曲げても折れないぐらいやわらかくする。



②リース型に丸める

まず太いかずらで形を作ってから、そこに
細いかずらをからませるようにすると、きれいに
作りやすい。うまくまとまらなくても、後から
リボンで巻き込めば大丈夫。



③かざりに針金をつける

フェルトに両面テープを貼り付けて必要な長さ切り取り、
針金をはさみこむようにして、まつぼっくりに貼り付ける。
ほかにも大きめのかざりをつけたいときは、同じように
針金を貼り付けよう。



④リースにかざりをつける

かざりをバランスよくリースにつけていく。好みで綿を
貼ったり、自分で葉っぱや花などの植物を集めて差し込んだり、
自由に作ってみよう。針金をつけるのがむずかしいかざりは、
木工用ボンドなどを使って貼り付けてね。

自分で植物などの材料を集める場合は、人のおうちで育てて
いる植物を勝手に取ってしまわないように気を付けよう。



かざりに迷ったときは、赤や緑、金、銀、白色などのものを
使うとクリスマスらしくなっておすすめ。

ほかにも好きなものを使って、自分だけのクリスマスリースに
仕上げよう。かざりをつけ終わったら完成！

教材の材料だけでも、右の写真のようなリースができるよ。



★教材以外の植物を使ってかざりつけた例

